

ホームページ掲載内容

これまでに肺がんの手術治療を受けた患者さんへ 【過去の検体・治療データの調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部人体病理病態学講座では「次世代トランスクリプトーム解析を用いた肺癌個別化医療開発」という研究を行っております。この研究は、患者さんの腫瘍検体を次世代シーケンサーを用いた遺伝子解析を行うことにより、肺がんの個別化医療開発を目指しています。そのため、過去に肺癌の治療を受けた患者さんから採取されたがん検体やカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、肺がんの方で、西暦 2010 年 4 月 1 日から西暦 2022 年 3 月 31 日の間に呼吸器外科あるいは呼吸器内科で肺がんの治療を受けた方です。

利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）

この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日まで
- ・研究責任者 林 大久生
- ・研究分担者 齋藤 剛、岸川 さつき、高持 一矢、加藤 俊介、細谷 理樹、村川 泰裕、北野 滋久

「呼吸器疾患の病態解明と新たな診断法および治療法開発のための臨床検体・組織バンクの設立」(M08-0451)あるいは「呼吸器疾患の病態解明と新たな診断法および治療法開発のための臨床検体を用いた将来研究」(M19-0256)で同意が得られ、採取された検体及び過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。なお体細胞変異情報・遺伝子発現情報を公共のデータベースに一般公開することがあります。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、順天堂大学人体病理病態学講座の研究費及び公的な資金（日本学術振興会科学研究費助成事業の基盤研究 B「次世代トランスクリプトーム解析を用いた肺癌個別化医療開発」）によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医

師には開示すべき利益相反はありません。

上記の検体を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

国内 [主な提供方法] 郵送・宅配

- ・ 京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点
- ・ 理化学研究所生命医科学研究センター理研-IFOM がんゲノミクス連携研究チーム
- ・ がん研有明病院先端医療開発センター
- ・ 株式会社マクロジェン・ジャパン(解析委託機関)

アメリカ合衆国 [主な提供方法] (株)セルートが行っている研究用サンプル海外発送代行サービス(エクセル)を利用して輸送

・ The University of Texas M.D. Anderson Cancer Center, Department of Translational Molecular Pathology, Division of Pathology/Lab Medicine, Houston

研究責任者：藤本 淳也

アメリカ合衆国における個人情報の保護に関する制度に関する情報については、以下をご参照下さい。

https://www.ppc.go.jp/files/pdf/USA_report.pdf

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部 人体病理病態学講座

電話：03-3813-3111 (内線)3253

研究担当者：林 大久生